



# 石狩市公立小中学校事務職員学校間連携会議

第111回(今年度第1回) 2021年5月13日(木)14:00~ 於:市庁舎403会議室



## 議 事

### 1. 議長挨拶

### 2. 経過報告

4月16日 石教振研究協議会(連携会議役員の確認)

### 3. 2021年度役員体制の確認(4月16日石教振部会で確認済み)

議 長 高 橋 克 典(花川中)

事務局長 高 嶋 学(花川小)

次 長 齋 藤 大 輔(花川南中)

研究グループ代表 中 川 雄 二(厚田学園)

調査研修グループ代表 村 井 誠(石狩中)

予算要望グループ代表 細 川 貴 史(浜益小)

※上記の他石狩市公立小中学校事務職員協議会三役(会長・事務局長・事務局次長)をもって役員会を構成します。

### 4. 学校間連携のとりくみを始める前に…

石狩市ではじめて勤務する人は、ご確認ください。

すでに石狩市で勤務している人も、今一度確認しましょう!

石狩市の協議会と連携会議の関係について、協議会の事務局は研修と親睦を中心に対外の折衝を中心とした事務局運営を進めていく事とし、連携会議の事務局は、学校事務業務推進のための共通理解と実践の場としての連携会議を各部の部長や部員と共に運営して行くことを念頭に置いて進めていきます。このことを踏まえ、今年度も例年同様に協議会の事務局と協力体制を確立し、連携会議を運営します。

### 5. 2021年度の具体的取り組みについて~<別紙1>

### 6. 各グループ活動計画について~<別紙2>

### 7. 実践交流

※財政財務活動にかかわる実践や事務だよりやホームページ作成等の情報発信の実践はもちろんのこと、学校の中で事務が関わって『これまでのとりくみを変えてみた』という実践の発信を行っていきたい。

### 8. 連絡事項

(1) 会議日程等の連絡方法について

①連携会議に関する連絡・資料提出等は当面の間、電子メールを利用します。

※会議案内や議案は当面の間、学校アドレス宛てに送信します。

(ちょっとだけ検討事項)

「Teams」を活用した連携会議の連絡について

※みなさんのPC上「Teams」に「石狩市公立小中学校事務職員協議会（石狩市学校間連携会議）」というチームを作成してメンバーにしてあります。

これを活用し市内事務職員の連絡を取ることも可能です。

(2) ホームページの活用について

①会議案内や会議資料については、後日連携会議ホームページに掲載するので、いつでも確認することができます。ホームページアドレスは<http://irenkei.sub.jp> です。

②ホームページの中の「会員のページ」に入るにはパスワードが必要です。ID は irenkei、パスワードは\*\*\*\*\*です。

③ホームページには掲示板も設置しています。掲示板のパスワードは\*\*\*\*\*です。

※HPの更新は、事務局次長（花川南中：斎藤さん）をお願いしています。

(3) 日刊連携会議の活用について

連携会議の振り返りや事務職員にかかわる教育情勢等を広く伝えられるよう、広報誌として『日刊連携会議』を作成し、情報の発信を行っていきます。

(4) 「石狩市公立小中学校の概要」（HP掲載資料）の更新について

※後日、エクセルデータにて各校に送付します。（提出期日などについては送付時に記載）

今回お配りしたデータを使用し、作成願います。職種を確認の上、記載し、事務局次長（花川南中：斎藤さん）までメールを返送願います。

※返信時、ファイルに学校名を付けて下さい。

<別紙1> 2021年度の具体的とりくみについて

コロナ禍で学校の活動も変化を余儀なくされており、学校間連携会議においても活動に制限がかけられている中、今年度より事務局が変わりました。この急激な変化に対応しつつ様々な観点から「事務職員としてできることを探る」ことを連携会議で行っていきたいと思います。すべてを解決に導けるのが理想ですが、解決の糸口を一人ではなくみんなで考えていくこと、学校で普段行っている仕事や業務の中で感じた疑問を出して試みるのが重要です。今年も石狩市の学校間連携会議では『石狩市の子どもたちのために、できることから始めよう』を合言葉にし、会をすすめていきたいと考えます。

その柱として、①子どもの学ぶ権利の保障、②生活の場としての学校づくり、③市内各校事務職員が連携して取り組む（学校事務の確立のため）、の3点を掲げ、活動を推進していくこととします。

今後、石事協から出される方針に基づき具体的なとりくみを提起したいと考えています。

(1) 提言について

これまでの調査活動や実践交流等で明らかになった課題から、重要な課題や私たちの取り組みを集中する必要がある事項について「提言」を行います。

(2) 予算要望について

石教振事務部会の委託により、予算要望資料作成を行います。資料内容の検討は予算要望グループ会議の議論を経て、連携事務局として具体的作業を提起します。

基本的には、全道・石狩事務職員協議会の基本方針である子どもの教育権（学習権）保障の観点を重視し、保護者負担の軽減・公費化につながる予算要望となるよう留意します。

(3) 実践交流について

今年度も学校財政財務活動の実践として各校の予算編成を中心に実践交流を進めます。また、市事協の委託により研究部と一体的に石教研二次集会及び石事協研究会レポート作成にとりくみます。

(4) その他

申し合わせ事項として、市事協・連携会議の双方はお互いの活動や取り組みをそれぞれの活動や取り組みとして発表・報告することを可とします。

<別紙2>各グループの活動計画について

本日は各グループ代表のレジュメに沿って、グループ毎に年間計画について協議して下さい。確認された年間計画については、次回連携会議で全体確認をします。